

平成 31 年度 定期総会報告

平成 31 年度の静岡福井県人会の定期総会が 4 月 21 日 12 時より静岡市の中島屋グランドホテルにて開催されました。議事次第は例年通りですが、今回、会員の鈴木さんがご逝去されたことが会長より報告があり、故人を偲んで黙祷が行われました。

その後、第 1 部としての総会が行われ、開会の辞、武長会長の挨拶と出席会員の紹介、議長選出後、以下の議案が審議され、出席者の多数（委任状提出者含む）により承認されました。

第 1 号議案 平成 30 年度事業報告及び収支報告

第 2 号議案 役員改選に伴う会長の選定方法についての細則制定についての内容説明

第 3 号議案 新会長の選出 → 武長（現）会長の再任

第 4 号議案 新役員承認の件 → 武長会長による選出

現役員の再任と新役員として「嶋田麗子」さんが委託されました。

第 5 号議案 平成 31 年度（令和元年度）事業計画及び収支予算の説明

議案審議終了後に、改めて武長会長の挨拶と新役員の紹介が行われました。

第 1 部の総会終了後、恒例の記念撮影を行い、その後懇親会が和やかに行われました。なお、今回は例年慣例となっていました大橋さんグループによるハーモニカアンサンブルの演奏がご都合により行われませんでしたのが心残りでした。

懇親会は、名残惜しみながらも令和元年（今年です）6 月 15 日に「中島屋グランドホテル」にて開催される「静岡県内各県人会協議会」に多数の方々に参加され、再開を願い終了となりました。

～ 記 吉川 ～



(第1号議案-1)

平成30年度事業報告書

月別	会議等	懇親会・行事等	広報活動
平成30年 4月	22日 平成30年度 定期総会を開催する 会員16名が出席		
5月	20日 第一回役員会		会報256号発行
6月	17日 静岡県内各県人会 協議会第2回総会を開催 本会から13名出席		
7月			
8月	5日 第二回役員会	17日 三島夏祭りを見物(協議会と共催) 流籠馬、納涼会など本会から8名参加	会報257号発行
9月		1日 藤枝郊外の会場でバーベキュー会 を行う。本会から10名他県人会から3名 総勢45名が参加 29日 福井国体の開会式に参列、本会か ら3名	
10月		4日 福井国体御殿場での馬術競技を応 援に、本会から2名参加 23日 東京都内、国会と赤坂迎賓館など 視察旅行(協議会と共催)本会から7名 総勢19名が参加	
11月	4日 第三回役員会		会報258号発行
12月		2日 協議会の忘年会、本会から7名参加 21日 忘年会5名参加	
平成31年 1月		20日 平成31年の新年会を開催、県東 京事務所渡辺副所長、野路主任の来賓と 会員13名が参加 24日 県庁を訪問し川勝知事に越前水仙 を届ける(武長、谷田)	
2月	16日 第四回役員会		会報259号発行
3月			

平成30年度 収支決算書 (平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日)

(単位:円)

科目	平成30年度 予算額	平成30年度 決算額	差異	備考
収入の部				
前期繰越金	236,254	236,254	0	
会費	174,000	154,500	△19,500	51名分
協賛費	5,000	0	△5,000	
雑収入	0	12,450	12,450	物販費 他
預金利子	0	0	0	
当期収入合計	179,000	166,950	△12,050	
総合計	415,254	403,204	△12,050	

支出の部				
会報作成・発行費	50,000	60,979	10,979	会報4回発行・印刷・郵送料他
会議費	55,000	37,710	△17,290	会議室費料・交通費・昼食代
事業費	60,000	46,242	△13,758	総会・新年会・地区事業経費
普及啓発費	10,000	0	△10,000	会員募集広告他
印刷・製本費	15,000	0	△15,000	封筒・名刺印刷
渉外費	10,000	5,000	△5,000	慶弔費
消耗品費	25,000	23,941	△1,059	はがき・電話・FAX・文具他
当期支出合計	225,000	173,872	△51,128	
当期収支差額	-	△6,922		
次期繰越額	190,254	229,332	39,078	
総合計	415,254	403,204	△12,050	

次期繰越金の明細

静岡銀行 206,973円
現金(手持ち資金) 22,360円
合計 229,332円

証憑書類・帳簿等を詳細に監査いたしました。
結果、適正に処理されていきました。

中村 正明 印

令和元年度事業計画(案)について

月別	会議等	懇親会・行案等	広報活動
平成31年 4月	役員会 20日、平成31年度定期総会を開催		
5月	役員会	6月15日(土)に岐阜福井県人会が主催して市内のホテルで、福井・岐阜の両県人会会員の交流会の開催が決まり、私共の会員に多くの参加要請あり。	会報発行
6月	22日「静岡県内各県人会協議会」の定期総会を開催		
7月			
8月	役員会	東部地区グループで行事を企画	会報発行
9月		中部地区でバーベキュー会 藤枝郊外の会場を予定(家族・知人参加)	
10月		西部地区グループで行事を企画	
11月	役員会	東部の会場で忘年会	会報発行
12月			
1月		30周年記念祝賀会(中島屋グループホテル)	
2月	役員会		会報発行
3月	役員会(下旬)		

● 旅行グループの計画として

来年2月頃に白川郷・新穂高ロープウェイと奥飛騨温泉郷ツアー旅行に参加する計画
しておりますので是非参加を。ご家族とでもOKです。

2019年度 収支予算書
2019年4月1日～2020年3月31日

(単位:円)

科目	平成30年度 決算額	2018年度 予算額	備考
収入の部			
前期繰越金	236,254	229,332	
会費	154,500	150,000	年会費3,000円 50名分
協賛費	0	0	
雑収入	12,450	0	
預金利子	0	0	
当期収入合計	166,950	150,000	
総合計	403,204	379,332	

支出の部			
会報作成・発行費	60,979	60,000	会報4回発行・印刷・郵送料他
会議費	37,710	40,000	会議室賃料・交通費・屋食代
事業費	46,242	50,000	総会・新年会・地区事業諸経費
普及啓発費	0	5,000	会員募集広告他
印刷・製本費	0	10,000	封筒・名刺印刷
渉外費	5,000	10,000	慶弔費
消耗品費	23,941	25,000	はがき・電話・FAX・文具他
予備費		50,000	
当期支出合計	173,872	250,000	
次期繰越額	229,332	129,332	
総合計	403,204	379,332	

※科目間の流用を認める

福井が生んだ偉大な人

日本医学史に名を刻む医者・・・築田 多吉について

発刊から約 100 年、現在までに 1600 超の版を重ね、累計発行 2 千万部という驚異のロングセラーがある。家庭医学書「家庭に於ける実際的看護の秘訣」、通称「赤本」だ。著者は福井市出身の元海軍看護特務大尉、(1872~1958 年)。自らが実践し成果のあったさまざまな民間療法を紹介しており、その内容は驚くほど幅広く、多くの健康法がひしめく現代の民間医学のベースになっている。築田は明治 5 年、足羽郡酒生村(現福井市荒木新保町)に生まれた。16 歳のころ上京、洋服屋の徒弟や車引きなど職を転々としたあと、海軍に入隊し看護兵となった。以後 35 年の各地での海軍病院勤務の間に病気治療の研究を重ねる一方、地方出身兵から故郷に伝わる民間療法や、伝承薬を聞き取る作業を続けた。それらをまとめ、1925(大正 14)年、53 歳のときに発刊したのが「赤本」だ。当初は海軍関係者だけに配る予定で 1 万部が刷られたが、評判が口コミで広がり、関係者以外からも予約が殺到し、増版に次ぐ増版となった。昭和 30 年代には 1550 版に達し、全国の多くの家庭に常備されていった。最新の赤本は 2007 年に発刊され、1621 版目になる。



「赤本」の表紙は全面赤色である。その訳は生命の源は血液で、血流を良くすることが健康維持に重要との思いからだ。全 18 章と付録で構成。その内容は看護法、健康術、救急手当、女性の衛生と子供の育て方、健康長寿法一などさまざまなジャンルで、薬草や食事、指圧、灸、鍼(はり)など、ありとあらゆる療法について紹介している。項目だけ挙げても約 300 点。築田はそれらを実際に試し、効果があると結論付けたものを掲載した。築田自身も粗食・小食で咀嚼(そしゃく)を徹底し、夕食後は 1 里(約 4 キロ)を 1 時間かけて歩き、帰宅して全身乾布摩擦、五右衛門風呂に入って午後 11 時に寝るといった生活のリズムを重要視した。赤本の表紙の裏には、健康術を知らない為に亡くなってしまった人々を嘆く築田の歌が記されている。

健康術を知らない為に亡くなってしまった人々を嘆く築田の歌が記されている。

<人の行く裏に道あり 病む人の近路をしらで 逝くぞかなしき>

「赤本」にある民間療法の一部

- 粉末からしを溶かして胸に塗ると、初期の風邪や気管支炎の熱冷ましになる
- ドジョウを裂いて骨を抜き、皮を患部に貼り付けると打ち身、関節炎などに効く
- 大根おろしの絞り汁をガーゼに浸し、肛門に湿布すると痔の痛みが治まる
- ニンニクをすり下ろし、塩を 1 割ほど混ぜて両足の裏に塗ると鼻血が止まる
- 黒ごまと蛇の抜け殻を混ぜてすりつぶし、飯粉で練って貼ると、ほくろ、イボが取れる
- 寝る前に腹部をマッサージして、寝るときに腕や手をのせずに寝れば、夜うなされない
- わきがの手当てには焼きミョウバンを毎日数回擦り込むと有効。クルミの実をつぶして擦り込んでもよく効く
- 鶏卵の黄身をフライパンでいり続けると黒い汁が出る。この液を濾過すると「卵油」ができる。滋養強壮、心臓病などに効果がある

— 福井新聞の記事を抜粋して —



手前は 1930 (昭和 5) 年版の赤本。外傷の応急処置法が図入りで示されているページ。奥は現在流通している現代語版の赤本の表紙とカバー。増補もあって約 1100 ページある = 福井県立歴史博物館

令和元年度より2年間の役員名簿

役名	氏名	出身地	役名	氏名	出身地
会長	武長 敏彦	三方町	幹事	古川 一夫	大野市
副会長	中村 正明	大野市	〃	内田 文江	今庄町
事務局長	小林 健	今庄町	〃	吉川 隆司	武生市
会計	関 俊幸	今庄町	〃	嶋田 麗子	春江町
会計監査	山下 光男	鯖江市	相談役	谷田 昭夫	高浜町

— 事務局よりお知らせ —

1) 今後の行動予定について

① **6月22日(土)**に「静岡県内各県人会協議会」の総会が開催されます。会場は中島屋グランドホテルです。会場内で故郷の特産品が販売されますので、多くの会員の参加をお願いします。

② **7月27日(土)**富士でバーベキュー会を行う予定です。

2) 平成31年度の年会費納入について納入先や手続きが変更になることのお知らせと納入のお願い

年会費(3,000円)の納入先が従来の郵便局から静岡銀行の以下の口座へ変更になりました。

【静岡銀行 東静岡支店 普通 0080780 静岡福井県人会】

※ 振込手数料は会員の自己負担でお願いします。

3) 新年度の年会費納入のご報告

会費納入者(敬称は省略します)

谷田 昭夫	飯田 昭夫	玉木 重典	武長 敏彦	小林 健
中村 正明	山下 光男	内田 文江	吉川 隆司	関 俊幸
米野 正則	佐々木 修	井村 幸広	島津 保	中井 弘和
岩本 次峰	相川 麗子			





中島屋グランドホテル
〒420-0852 静岡市葵区紺屋町3-10
TEL 054-253-1151(代表)

<http://www.sn-hotels.com>

one-shot Drink & Food

Bar yumoc

TEL.054-269-6782

静岡市葵区常磐町1丁目4-5 パレス第二ビル4F
営業時間：19:00～27:00 (L.O.26:30)
定休日：毎週火曜日

静岡 yumoc

検索